



岡田小学校 令和8年度 学校だより

4月9日発行

ふれあい



[学校の様子→](#)

明るく 強く 正しく

校庭の木々にも新芽が伸び、私たちの岡田小学校に春の息吹が感じられるようになりました。昨日、期待に胸をふくらませた1年生48名が、岡田小学校に入学しました。在校生代表として、入学式に参加した6年生の姿からは、最高学年としての責任と自覚を感じました。校訓「明るく 強く 正しく」のもと、子どもたちが安心して学び続けられるよう、教職員一同、一人一人を理解し、大切にされた教育活動を行って参ります。本年度も保護者、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

(校長 小嶋 正嗣)

<令和8年度 学校組織表>

校長	小嶋 正嗣		教頭	柘植 裕之	
教務主任	橋本 記江		校務主任	滝本 知裕	
主査	高橋 亮之		養護教諭	米谷 倫子・中野 千秋	
学年	1組		2組(主任)		3組
1	稲垣 心		齊藤 実果		
2	細井紗弥香		大澤 夕貴		
3	大山佐知子		米林 美香		
4	荒川 琴美		平井 綾香		
5	寺嶋 彩花		河合 草秀		太田 直斗
6	黒田 紘聖		上田 明子		
ひまわり	1組 石田 実		2組 竹下 知世・小林 知加		
	3組 木屋麻友子		4組 磯村 千夏		
	5組 酒井 隼斗		6組 原 真希・新美 通広		
英語専科	藤田真由美		通級指導担当	鈴木 敦登	
非常勤講師	尾崎 直子・石井 多紀		日本語教室担当	肥田 聡子・岡本利恵子	
市事務員	星野 理衣		市用務員	関伽井朋美	
生活支援員	木村 由香・北林理英子・浅井 令子・平松 舞子				
特別支援教育支援員	石井富士貴		校務支援員	加藤 晶弘	
外国人児童指導員	稲嶺 涼子		市スクールソーシャルワーカー	小田 葵生	
県スクールカウンセラー	小堀 泉		ALT	アグスタ	

校訓

《明るく・強く・正しく》

○笑顔が輝く子 ○たくましい子 ○心しなやかな子



児童が通いたい学校・保護者が通わせたい学校・地域が誇りに思う学校づくり

経営方針

- 教職員の共通理解のもと、児童一人一人を理解し、大切にした教育活動を行う。
(安心できる居場所)
- 岡田小4つの願い「あいさつ・返事・はきものそろえ・ありがとう」を当たり前
できるようにする。
(凡事徹底)
- 家庭・地域と連携し、地域とともに、地域の中で育つ学校づくりに努める。
(知多市がすき、岡田がすき、岡田小がすき)

重点努力目標：「チーム・ビルディング」～ともに歩む ともに進む～

○学習指導

- ・児童に思いを馳せ、①「教室環境」②「学習規律」③「人間関係」づくりに一手間かける。
- ・基礎基本の学力定着をめざし、授業形態を工夫した授業づくりを行う。
- ※学習課題を自分事と捉え、自らの考えをもって仲間と協働的に学ぶ。

○特別支援教育

- ・児童一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の充実を図る。
- ・乳幼児期から青年期までの長期的な視点に立った途切れない指導・支援を行う。
- ※困難を抱える児童に対し、心の声を傾聴しながら「社会的自立」を育てていく。

○生徒指導

- ・主役は「児童」であり、教職員は児童の成長・発達を支援するサポート役として、児童一人一人のよさを認め、その可能性を広げていく。
- ・児童の小さなサインを見逃さないように、全教職員で児童への声かけを大切にする。
- ※「褒める・受け止める・決めさせる・待つ姿勢」を大切に愛のある生徒指導を推進する。

○地域との連携

- ・地域を知り、地域の課題を見つけ、地域とともに課題を解決する「地域学習」を位置づける。
- ・岡田コミュニティや岡田街並保存会等の地域行事への参加を促すとともに、地域と児童をつなげ、「知多市がすき、岡田がすき」という気持ちを育む。
- ※地域とつながり、自らの生き方を考えることができる児童を育てる。

○働き方改革

- ・デジタル機器やソフトウェア等を活用し、業務の効率化と教職員の共通理解を図る。
- ・危機管理として、最悪を想定し、慎重かつすばやく、誠意をもって、組織的に対応する。
- ※心身ともに健康で、明るく元気に爽やかに教育活動に従事できる環境を整える。

志（ゆめ）をもち、なりたい自分を語れる児童